

教科用図書の調査研究報告書（総括）

種目名	技術・家庭（家庭分野）
-----	-------------

発行者	総合的な所見
東 書	第1の観点 ①「実習を楽しく安全に進めよう」を巻頭に掲載し、食物アレルギーや感染症予防にも気を付けて、安全に実習に取り組むためのポイントをまとめている。 ②日常食の調理における調理実習例や衣食住の生活における布を用いた物の製作例が示されている。 第2の観点 ③編の導入には課題設定の記入欄を設け、自分の知りたいことやできるようになりたいことを記入することで、生活の課題と実践へとつなげている。 ④「生活の課題と実践の進め方」を掲載し、学習の流れを示している。 （1 課題を決めよう 2 計画を立てよう 3 家庭や地域で実践しよう 4 評価しよう 5 改善しよう 6 次の課題に挑戦しよう） 第3の観点 ⑤「生活に生かそう」「まとめよう」で学習を振り返ったり、次の学習に生かしたりする活動を設定している。 ⑥「生活の営みに係る見方・考え方」を「家庭分野のガイダンス」において、マークやイラストを用いて説明している。 第4の観点 ⑦「生活に生かそう」が題材ごとにあり、生徒が実践しやすい具体的な内容が示されている。 ⑧中学校の他教科等の学習内容との関連については、「リンク」マークを示し、教科名、単元・題材概要を示している。技術分野の学習内容との関連については「リンク」マークを示し、題材概要を示している。 第5の観点 ⑨教育漢字以外の漢字には全て丸ゴシック体でふりがなを付している。 ⑩授業で利用できるワークシートや思考ツール、基礎技能や幼児に関わる動画など、学習内容を定着・深化したり、家庭での実践に役立てたりできるデジタルコンテンツが豊富に掲載されている。

教 図	第1の観点 ①「実習は安全に取り組もう!」を巻頭に掲載し、けがや衛生面に気を付けて、安全に実習に取り組むためのポイントがまとめられている。また、実習の注意点についてのワークを設定している。 ②日常食の調理における調理実習例や、衣食住の生活における布を用いた物の製作例が示されている。 第2の観点 ③節の導入には自分の生活を見つめるきっかけとなるコーナーを設定している。 ④「『生活の課題と実践』の学習の流れ」を掲載し、学習の流れを示している。(1 問題を発見する 2 課題を設定する 3 計画・実践する 4 評価する 5 改善する 6 次の課題へ) 第3の観点 ⑤「ふり返る」でそのページの知識・技能が身に付いたか、生徒が自己評価する欄を設定している。 ⑥「生活の営みに係る見方・考え方」をガイダンス「つなぐ、つながる×家庭分野」において、キーワードを用いて説明している。 第4の観点 ⑦「学びをいかそう」が題材ごとにあり、生徒が実践しやすい具体的な内容が示されている。 ⑧中学校の他教科等の学習内容や技術分野との関連については「関連」マークを示し、教科名、分野、単元・題材概要を示している。 第5の観点 ⑨中学校以降で学習する漢字には、見開きの初出でふりがなを付している。 ⑩調理実習動画や制作動画などのデジタルコンテンツがあり、二次元コードを読み込むと学習に関わりのある参考動画や資料などを見ることができる。また、オリジナルワークやワークシートがあり、主体的な学習につながる。
開隆堂	第1の観点 ①「楽しく安全に実習しよう」を巻頭に掲載し、実習前、実習中、実習後のそれぞれのポイントがまとめられている。 ②日常食の調理における調理実習例や、衣食住の生活における布を用いた物の製作例が示されている。 第2の観点 ③編の導入には生徒の身近な話題を用いている。

	④「生活の課題と実践の進め方」を掲載し、学習の流れを示している。 (1 生活を見つめ、課題発見・課題設定 2 計画 3 実行・実践 4 まとめ・発表 5 ふり返り・評価 6 生活にいかす・次の課題へ) 第3の観点 ⑤「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」で生活の中の具体的なできごとから課題を考える活動を設定している。 ⑥家庭分野の「ガイダンス」において、生活の見方・考え方の視点を示している。 第4の観点 ⑦「やってみよう」のマークで基本的な内容の理解を深めたり、応用したりするための課題を提示しており、生徒が実践しやすい具体的な内容が示されている。 ⑧中学校の他教科等の学習内容や技術分野との関連については「他教科・他分野との関連マーク」を右ページ上部に示し、教科、分野、単元、題材概要を示している。 第5の観点 ⑨中学校以降で学習する漢字には、見開きページごとの初出箇所にふりがなを付している。 ⑩学びを広げ、深めるための資料コンテンツと、基礎技能、調理・製作実習の手順などを示す動画コンテンツが豊富に掲載されている。
--	---